



# 東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17 (2023.7.1 東京多摩みなみクラブと東京町田スマイルリングクラブ合併)

2026年  
5月号  
(第35号)

## 今月のことば

「命は確かにあなたのもの  
であるが、あなたのものではない」 (峰 毅 選)

(「ガン終末期の独居老人」より)

(当クラブは多摩市社会福祉協議会、町田ボランティア連絡協議会の登録団体です)

今月の強調テーマ: LT (Leadership Training) / Youth (ユース: 若者支援)

## 2025~2026 年度 主題

クラブ会長 綿引康司「原点に回帰する」  
 東新部部长 深尾香子(東京多摩スマイル)「『考えること』を止めないで進もう！」  
 東日本区理事 山下 真(十勝)「ワイズのらしさ再発見」  
 アジア太平洋地域会長 田上 正(熊本むさし)「信念と愛を持って行動しよう！」  
 国際会長 エドワード・オン(シンガポール)「Faith, Love, Action(信念、愛、行動)」  
 《クラブ役員》会長 綿引康司 直前会長 伊藤幾夫  
 書記 伊藤幾夫 会計 綿引康司 担当主事 鳩山徹郎

## 5月例会プログラム

日時: 5月5日(火、祝) 19:00~20:30  
 会場: 玉川学園コミュニティセンター2階  
 (小田急線「玉川学園前駅」徒歩2分)  
 会費: なし(夕食はありません)  
 (オンライン Zoom での中継もあります)

### 《プログラム》

司会 峰 毅 受付: 尾張日出夫

- \*開会点鐘 綿引康司会長
  - \*ワイズソング
  - \*今月のことば 峰
  - \*転入会式 鳩山徹郎さん(担当主事)
  - \*ゲスト/ビジター紹介 会長
  - \*会長挨拶
  - \*今月のスピーチ 為我井輝忠さん(当クラブ会員)  
「ユース・インド体験・交流プログラムを引率して」
  - \*報告
  - \*YMCA ニュース、各種アピール等
  - \*オークション
  - \*ハッピーバースデー
  - \*閉会点鐘 会長
- (お願い) 今月はオークションを行いますので、  
品物がありましたら、お持ち寄りください。

## 巻頭言「インドで考えたこと」

去る2月から3月にかけてインドへ行って来ましたが、これまでの旅行体験では得られない大きな収穫がありました。それは人と人との関係で得られたものです。日本ではビジネスにでも個人的な約束でも時間に遅れるということはまずありません。私に関しては常に15分前には着くようにしています。そのようにしている日本人は多いのではないのでしょうか。しかし、インド人はどうでしょうか。今回、毎日のスケジュールの中で、集合時間に遅れずに来たインド人側の者は皆無です。大体30分遅れることは普通です。1時間以上遅れてくることもあります。また会議なども常に遅れます。誰も文句は言いません。また誰一人謝ることはありません。例えば、「12時約束ということは、12時ちょうどではなくそれよりも早いこともあれば遅いこともあります。大雑把に12時頃ということなのです。どうしてそんなに時間に縛られるのか」と諭されました。ところが、これと逆の反対のことも体験させられました。何かを決めるとなると、猛スピードでことが進むことがあります。1週間前になかなか決まらなかったことが、一旦決まるとあっという間に実行されます。予定が一向にたたないのに、時が来るといきなり猛スピードで進みます。この二面性がインド式生活の極意かと思う次第です。



(為我井輝忠)

## 5月のHappy Birthday

今月は該当者がありません

4 月 例 会	在籍15名 (内広義会員4名)	出 席 内 訳	メンバー 7名	BF切手 g(集計中)	オークション 0円
	出席8名		メンバー 1名		(今年度累計 g)
			出席率 73%	ぼんぼこファンド 0円	スマイル 10,400円
			メネット 0名	(今年度の累計 0円)	(今年度累計 39,875円)
			ゲスト・ビジター1名		

## 4月例会報告

4月6日(月)19:00から、当クラブの4月例会がベルブ永山5階科学室で開催されました。会長挨拶、ワイズソング、今月の言葉、ゲスト/ビジター紹介の後、メインのプログラムは兵藤芳朗さん(鎌倉クラブ)によるスピーチ。「鎌倉の日本遺産と古都保全の歴史」と題して、プロモーションビデオにより日本遺産の鎌倉を紹介し、資料も配布して、解説を交えながら話が進められました。ご自身は現在、東日本区かながわ部の部長をされていますが、古都鎌倉の保存活動は60年も前から続けられています。「8年前に鎌倉が日本遺産に登録されたときは、大きな喜びでしたが、世界遺産には残念ながら選ばれませんでした。今年は『古都保存法』が制定されて60周年になり、乱開発は免れています。緑地保全と都市開発のせめぎ合いで、景観が少しずつ変化してきていることを感じる」とのことでした。

兵藤さんから、鎌倉名物「鳩サブレ」をいただきました。スピーチの時間を十分にとり、報告事項等は割愛しました。ハッピーバースデーを祝い、閉会点鐘をもって閉会となりました。

<出席者>石田、伊藤、田中、深尾、藤田、峰、綿引  
<ゲスト>兵藤芳朗 合計8名 (伊藤記)



4月例会：綿引会長(左)と兵藤さん

## 4月第2例会(運営会議)報告

4月13日(月)19:00から、第2例会(運営会議)がZoomにて開催されました。会長挨拶のあと、4月例会報告、会計報告、ぽんぽこ農園報告、社協関連報告、10周年に向けての進捗状況、オンライン茶の湯入門講座、W4Wの確認、東日本区大会登録数(現在6名:伊藤、田中夫妻、為我井、深尾、綿引)等の報告がされました。議案では、5月例会プログラム、ブリテン5月号割り付け、5月例会で担当主事の鳩山徹郎さんの転入会式、スピーカーは為我井輝忠さんが決まりました。新年度7月からは、奇数月の例会は、東京町田コスモスクラブとの合同例会とすることの提案、また、会員候補者には引き続き入会をお勧めしていくこと、次のオンライン野菜講座等について話し合われました。

今後の日程を確認して、20:40に閉会しました。

<出席者>石田、伊藤、田中、為我井、深尾、綿引 (伊藤記)

## 第3回評議会&次期クラブ役員研修会報告

4月25日(土)、東京YMCA東陽町センターにて第3回東新部評議会&次期クラブ役員研修会が開催されました。当クラブからは、深尾部長、伊藤書記、石田会計、峰CS/Yサ事業主査、為我井国際・交流事業主査、綿引会員増強事業主査の6名が出席しました。

会議は13時30分に深尾部長の開会点鐘で始まり、第1号議案「第2回評議会議事録」の承認の後、第2号議案「2026-2027年度部長主題・活動計画案」について深尾部長から詳細な説明があり、質疑を経て承認されました。第3号議案「2026-2027年度東新部役員承認・クラブ役員承認」については、部コンベンション実行委員長が渡邊美帆さんから山口和彦さんに変更となった旨の説明がなされ、承認されました。第4号議案「2026-2027年度予算案」、第4号議案「2026-2027年度部コンベンションについて」はともに異論なく承認となりました。

報告事項については、「東日本区役員会報告」等、各事業報告、各クラブ報告等が行われ、東新部評議会は16時に終了しました。

16時からは「次期クラブ役員研修会」となり、次年度のスケジュール等の説明が行われ、16時15分に閉会となりました。

会員数の減少に伴い、評議会の構成員も少人数となっていますが、各説明からは部・クラブの活性化への意欲が感じられました。(綿引記)

## W4W 実施報告

W4Wは世界中のワイズメンズクラブが4月に実施する「身の回りのごみを拾い、地球をきれいにしよう」という運動です。当クラブでは4月18日(土)に、昨年に引き続き多摩センター駅北側の乞田川沿いのごみを拾いました。参加者は、田中、深尾、峰、鳩山、鳩山さんのご家族(二人の子供さんも参加)、綿引の8名でした。

約1時間の間に4.7kgのごみを拾うことができました。天気もよく、さわやかな春風の吹く中、楽しく清掃活動ができました。(綿引記)



## 5月例会 スピーカー

「ユース・インド体験・交流プログラム」を引率して

為我井 輝忠 さん  
(当クラブメンバー)



### 《プロフィール》

茨城県下館市（現筑西市）出身。東海大学付属相模高等学校で教鞭（英語）をとり、2005年3月定年退職。その後、中国などで日本語を教える。当時、東海相模高校校長であった池田鮮先生は戦前の北京で、清水安三先生（桜美林学園創設者）と共に労し、キリスト教実践を果たしてきた。両者から大いに感化を受けた。2019年2月、東京町田スマイリングクラブチャーターメンバー。2023年7月、同クラブが東京多摩みなみクラブと合併して、現在に至る。

### 《スピーチ概要》

「ユース・インド体験・交流プログラム」を引率して、2月19日から3月2日までの12日間、インドに行ってきました。東日本区主催の標記のプログラムに7名のユース（大学生6名と高校生1名）を引率して、参加しました。訪問地はインド南部のハイデラバードで、地元のワイズメンズクラブとYMCAの協力を得て、大学訪問、学生との交流、ハイテク産業施設、寺院、博物館の見学等体験しました、ユースの皆さんにとっては大変貴重な体験をすることができたと思います。

## India-Japan people-to-people friendship is unprecedented

- A grand reception for the Japanese delegation that visited India on a cultural tour.

Chikkadapally, February 20 metro udayam : The friendly relations between the people of India and Japan that have continued for more than six decades are unprecedented," said G. Vasundhara, Deputy Secretary, State Treasury and Accounts Department. On the occasion of the visit of a group of 8 young members from Saitama YMCA under the auspices of the Wise Men Clubs of Eastern Japan to the city, Hyderabad Wise Men Club and Hyderabad YMCA jointly organized an introductory program at Narayana



## クラブ10周年事業進捗状況

創立10周年記念感謝会の日程が決定しましたのでお知らせします。

2026年8月23日（日）16時よりオンライン形式で行います。クラブメンバーの皆様は必ずご参加ください。（綿引記）

## 部大会「歌声コンサート」

日時：5月16日（土）10:30～14:00

会場：東京YMCA 東陽町センター・ホール

会費：3,000円

## オンライン「茶の湯入門講座」を終えて

ご参加下さった皆さま、裏で支えてくれたクラブメンバー、沢山のお助けをありがとうございました。今回《超初心者向け》という冠を掲げましたのは、皆さまに安心してご参加頂きたかったからです。同時に、私自身が、日頃「敬遠されているなあ。」と感じている「寂しさ」を払拭したい！ということもありました。全4回を過ごすうち、たくさんの笑顔を見出したり、多くのご質問を頂戴出来たことは、本当に本当に嬉しい限りです。これからは「お茶は、近づくににくいよ」と言って下さると嬉しいです（懇願！）。また、講座では時間切れになりましたが、茶碗を回すという所作は、その一番きれいな部分を、次のお客様の方へ向ける、客と客による「優しさ」の交換です。第2期を開催出来る可能性が出て来ましたら、次回はここからお話・体感していただかなくてはなあ～。と思っております。（深尾記）



受講者数は25名。参加費からお抹茶/お菓子等の代金・送料などを差し引いた収益は65,156円で、「慈有塾」と「ほくの家」に20,000円ずつ寄付し、残りの25,156円は、クラブの活動費、10周年記念事業に用いさせていただきます。（田中記）

### 【参加者からいただいたご感想】

- ・リモートで行う講座としてこんなに充実したものが提供され、しかも、2つの団体への寄付ができたなんて、素晴らしいです。お茶の世界への向き合い方が、かなり変わりました。教えていただいた心得のあれこれを、日々の生き方の参考にしたいと思います。
- ・今回受講してみて、お茶の世界の深さを知りました！歴史的なもの、文化的なもの、生活に密着したものなどいろいろなものが混ざり合って、現在のお茶の世界に通じているのだという認識を新たに持ちました！
- ・この講座を続けていただき、互いの友情を深めて行ったらよいと思います！
- ・おもてなしの心は、日本の文化に深く根ざしている。だから、意識せずとも茶道文化が、日常生活やビジネスの場でも脈々と生き続けていると思います。改めて学び、理解を深め、思いを新たにしていきたいです。次回継続をお願いします。

## ぼんぽこ農園便り

雨の予報を避け、合間を縫ってぼんぽこ農園を覗いてきました。農園全体を眺めまわすと、「ぼんぽこ農園」の区画全体が丁寧に整備されており、ひとときわ目立っていました。佐々木清勝さんによる日々のメンテナンスが行き届き、畑に着くと思わず両手を合わ



せ感謝したくなります。入口右手からタマネギ、ジャガイモ、ニンニクがゆったりした感覚で植えられています。左サイドには、トマトの苗が、保護用のビニールシート枠に包まれ順調に育っていました。今後の収穫が楽しみです。次の収穫のタイミングで時間のとれる人は収穫に参加できるといいですね。

(石田記)

《佐々木さんからのメール》

こんにちは。

早生のタマネギの収穫を、本日(4/29) 終えました。

今年は写真のとおり、まずまずのできでした。

150 程収穫しています。

赤玉は後 2 週間位はかかりそうです。

ご参考迄に、スーパーでの新タマネギの値段は、グラム 38 円～40 円です。



## 今後の予定

- 5/5(火、祝)19:00～20:30 5月例会 (1面)
- 5/11(月)19:00～20:30 5月第2例会 Zoom
- 5/14(木)19:00～20:30Y友広場&会長会 Jitsi Meet
- 5/16(土)10:30～14:00 部大会「歌声コンサート」
- 5/22(金)19:00～20:30 東新部引継会 Jitsi Meet
- 5/23(土) 10:00～11:30 在京会長会 山手センター  
13:00～東京 YMCA 会員大会山手センター
- 5/27(水)19:00～在京 12 クラブの会 Zoom
- 6/2(火)19:00～6月例会 ベルブ永山
- 6/6(土)～7(日)第29回東日本区大会 (石巻)

## YMCA ニュース

担当主事 鳩山徹郎

YMCA 運動へのご理解、ご協力に感謝いたします。東京 YMCA は 2026 年度を迎え、東京 YMCA 中期計画「TOKYO YMCA VISION150」の第1期3か年計画(2025～2027年度)の2年目を迎えました。1年目は計画の周知と浸透を主眼におき、中間年となる2年目は計画を定着させつつ、進捗を確かめながら確実に実行していく段階としています。以下の5点を基本方針として歩みを進めていきます。ご理解、また応援いただければ幸いです。

- (1) ユースが輝く場をつくります
- (2) 地域とともに歩みます
- (3) 多様性のある場を大切にします
- (4) 子どもの未来のために環境を守ります
- (5) 活動の基盤となる組織を強くします

### ★今後の主な行事予定★

- ・早天祈禱会 5月7日 7:00～山手センター (オンライン配信あり) 奨励: 星野太郎総主事
- ・第23回会員大会 5月23日 山手センター (オンライン配信あり)  
日ごろ東京 YMCA をお支えくださる会員や支援者のみなさまに、1年の活動を報告するとともに、会員の表彰、交流会などを行います。ユースリーダーによるキャンプソングやレクリエーションも予定しています。ぜひご参加ください。
- ・サマープログラム 2026 先行案内  
自然の中で仲間とのびのび過ごすキャンプ、水に親しみ自信を育む水泳、生きた英語に楽しくふれるスクール、そして、感性を豊かにするリトミック。東京 YMCA のプログラムは「楽しい思い出」には留まらず、多様な価値観を受け入れ、共に生きる社会のあり方を学ぶ、かけがえのない場となります。この夏も、子どもたち一人ひとりの成長を大切に育てていきます。申し込みは5月12日から順次開始。(短期英語スール: 5/12 キャンプ: 5/21 短期水泳教室/リトミック: 6/2)

## 編集後記

新緑の季節を迎えています。5月例会で、新担当主事の鳩山徹郎さんの転入会式を行います。よろしくお願いいたします。今年度の東新部は、当クラブから深尾部長を始め7名の会員が役割を担っています。新しい発想で部大会を企画しようということで、「歌声コンサート」を5月16日に東京 YMCA 東陽町センターで開催します。多くの方の参加を期待したいと思います。第29回東日本区大会も1か月後に迫ってきました。東日本大震災から15年。みんなで参加しましょう。(i.i)